

エンジニア講演会 2024 アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、『エンジニア講演会 2024』利用者の属性、参加者の満足度、ニーズを把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とします。
- 2)調査対象 エンジニア講演会 (実施日：2024.11.10)
参加者：学部生 13名、大学院生 17名、高専生 2名、行政機関 2名
- 3)調査方法 AWA サポートセンターホームページ Web アンケートによる調査を行った。
- 4)調査日 2024年11月10日

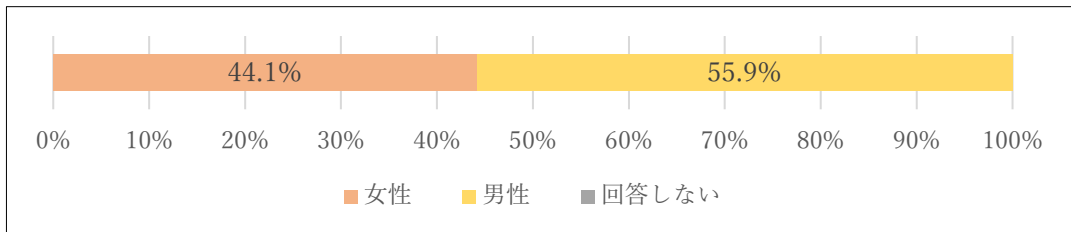
■ アンケート集計結果

回答数 対象者 35名、回答者 34名
回答率 97.1%

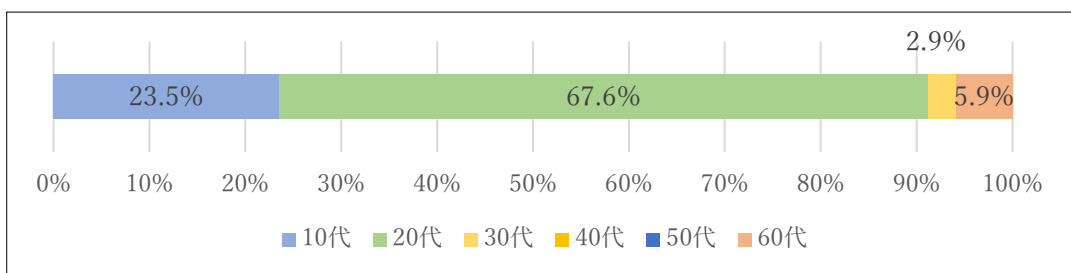
■ アンケート調査結果

○ 回答者の属性

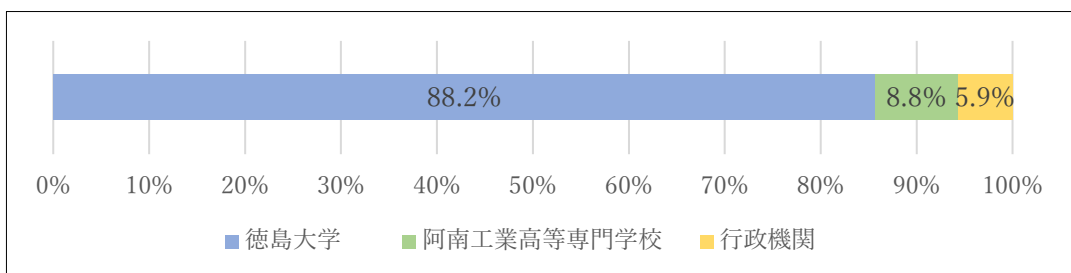
問. 性別



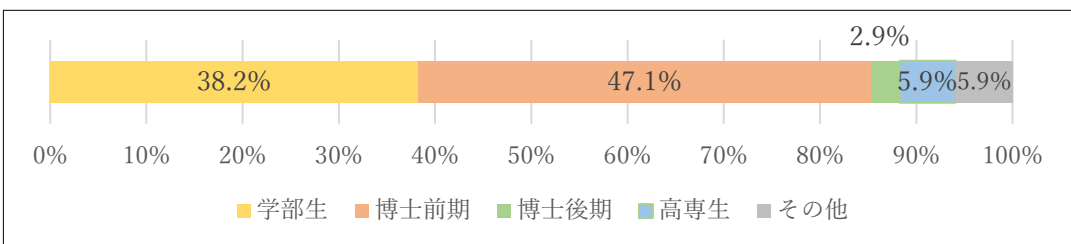
問. 年齢



問. 所属機関



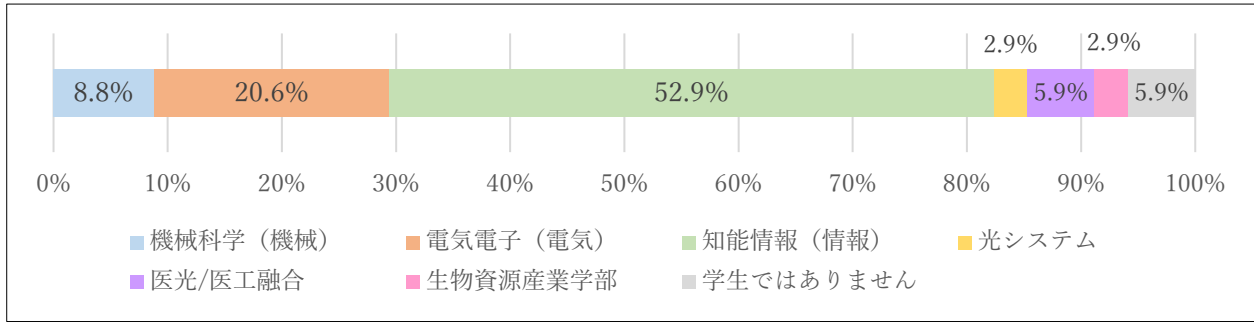
問. 所属



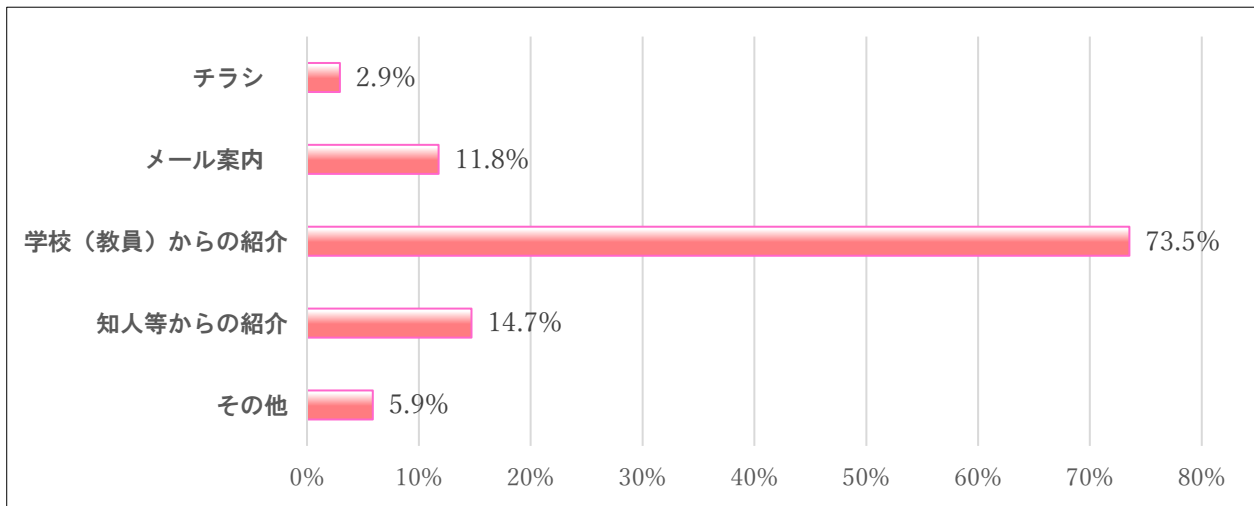
回答者の性別では、女性 44.1%、男性 55.9%であった。

所属は、博士前期が 47.1%と最も多く、次いで学部生 38.2%、博士後期 2.9%、高専生 5.9%であった。

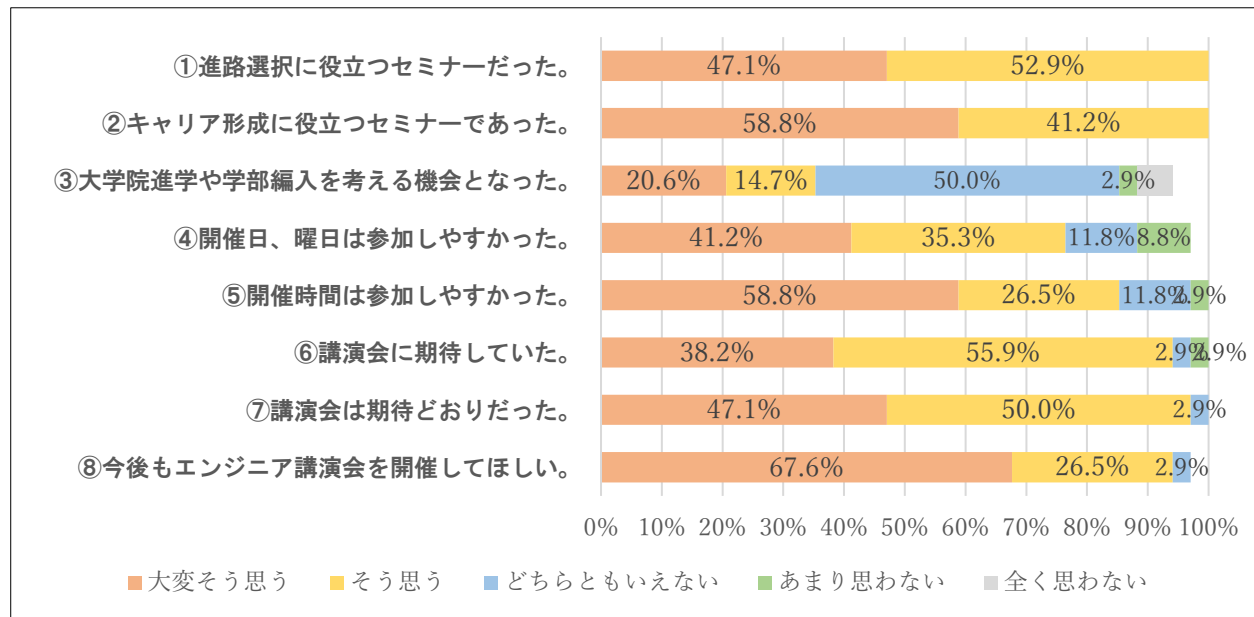
問. 専攻



問. エンジニア講演会の開催を何で知りましたか。



問. 以下の質問事項にご回答ください。



「①進路選択に役立つセミナーだった」と「②キャリア形成に役立つセミナーだった」との質問に対しては 100%が『大変そう思う』、『そう思う』と回答した。「③開催日、曜日は参加しやすかった」に対しては 76.5%、「④開催時間は参加しやすかった」については、85.3%が『大変そう思う』と『そう思う』と回答している。「⑥講演会に期待していた」に対しては 94.1%、「⑦講演会は期待どおりだった」に対しては 97.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、大変好評であった。「⑧今後もエンジニア講演会を開催してほしい」に対しては、94.1%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、エンジニア講演会の期待の高さが窺えた。